

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公開番号】特開 2004-40179 (P2004-40179A)
【公開日】平成 16 年 2 月 5 日 (2004.2.5)
【年通号数】公開・登録公報 2004-005
【出願番号】特願 2002-190487 (P2002-190487)
【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 12/14

G 0 6 T 1/00

【F I】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 12/14 3 1 0 Z

G 0 6 T 1/00 5 0 0 B

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 5 月 27 日 (2005.5.27)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

画像に電子透かしを埋め込む電子透かし埋込装置において、
前記画像に記された日付を用いて電子透かしを生成し、生成した当該電子透かしを前記
画像に埋め込むことを特徴とする電子透かし埋込装置。

【請求項 2】

画像に電子透かしを埋め込む電子透かし埋込装置において、
前記画像が作成された日付、前記画像が編集された日付、または前記画像が保存された
日付のいずれかを用いて電子透かしを生成し、生成した当該電子透かしを前記画像に埋め
込むことを特徴とする電子透かし埋込装置。

【請求項 3】

前記電子透かしを、前記画像に記された日付にかかるように埋め込むことを特徴とする
請求項 1 または 2 に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項 4】

前記画像に記された日付を隠蔽し、
前記電子透かしを隠蔽前の前記画像または隠蔽後の前記画像に埋め込むことを特徴とす
る請求項 1 または 2 に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項 5】

前記電子透かしを、任意に特定された領域に埋め込むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 の
いずれか 1 項に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項 6】

前記電子透かしを、改竄されると破壊されやすいフラジャイル方式またはセミフラジャ
イル方式によって生成することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の電子透
かし埋込装置。

【請求項 7】

画像に埋め込まれた電子透かしを検出する電子透かし検出装置において、

請求項 6 に記載の電子透かし埋込装置によって前記画像に埋め込まれた前記電子透かしが破壊されている場合に、利用者にアラームを発して知らせることを特徴とする電子透かし検出装置。

【請求項 8】

画像に埋め込まれた電子透かしを検出する電子透かし検出装置において、

前記画像に埋め込まれた前記電子透かしから日付情報を抽出し、当該日付情報を、前記画像に記された日付またはメッセージデータに含まれる日付または前記電子透かしに含まれるチェックコードと比較することを特徴とする電子透かし検出装置。